

Komae City Anniversary

45th



狹江市制施行

45 周年記念事業報告書



平成 28 年 10 月



市制施行 45 周年を迎えて

昭和 45（1970）年 10 月 1 日に市制が施行された狛江市は、平成 27（2015）年で 45 周年を迎えました。

昭和 45 年生まれの狛江市の 45 歳をお祝いするとともに、この節目をとらえ、市の魅力を掘り起こし、発信して、市民の皆さんにあらためて市への関心を高めてもらう機会とするため、新規事業に加え、レベルアップした既存事業を含め、約 40 の事業を実施しました。

45 周年を振り返ってみると、キーワードは「魅力の再発見」と「顔と顔の見える関係の構築」であったと思います。新規事業として実施した 45 周年記念事業第 1 弾「こまえ初春まつり」及び第 2 弾「こまえ桜まつり」は、多摩川と桜の豊かな自然の恩恵を感じることができ、魅力の宝庫としての狛江を再発見できました。また、11 月に実施した「地区対抗 45 人リレー」では、幅広い年齢層による地域住民同士の交流を図り、顔と顔の見える関係を築く取組みを行うことができました。全ての事業を通じて、狛江の魅力を再発見し、新たに市民となった方々を含め、様々な出会いの場を演出でき、そして多くの市民の皆さんにご参加いただきました。

このたび 45 周年を振り返っていただくために、狛江市制施行 45 周年記念事業報告書を取りまとめましたので、平成 27（2015）年の小さなまちに凝縮された密度の濃い時間を思い起こしていただければと思います。

最後に、ご参加いただいた市民の皆さん、ご協力いただいた関係各団体の皆さんに改めて感謝申し上げます。



狛江市長
高橋 都彦

市民と行政による市制施行 45 周年記念事業

1. 45 周年の幕開け

狛江市は、平成 27 年 10 月で市制施行 45 周年を迎えました。平成 27 年 1 月には、45 周年の幕開けとなる「こまえ初春まつり」を開催し、その後 27 年度末まで約 40 の事業を実施しました。



2. 市民と行政による推進体制

45 周年記念事業を推進するために、庁内の組織として「狛江市制施行 45 周年記念事業庁内検討委員会」を設置し、45 周年記念事業の検討及び進行管理を行いました。また、45 周年記念事業には、「狛江市制施行 45 周年記念事業実行委員会」や市民等から構成される団体により新たに実施した事業もあり、市民と行政が一体となって 45 周年を盛り上げることができました。

3. 気運醸成の取組み

45 周年を市民の方にあらためて市への関心を高めてもらう機会と捉え、45 周年記念事業の周知や気運の醸成を図る取組みも実施しました。

約 40 の事業を事前に市内外に周知するための「狛江市制施行 45 周年イベントカレンダー」の作成や、各事業で 45 周年を盛り上げるためののぼりを作成しました。また、市職員のデザインによる市制施行 45 周年記念ロゴマークも作成しました。ロゴマークは狛江市のキャラクターをモチーフにして 4 つのキャラクターを各 5 色作成し、市のイベントや冊子等で幅広く活用され、45 周年を盛り上げるきっかけとなりました。ロゴマークを活用した取組みとして、45 周年を記念したピンバッチの作成も行い、各職員に配布することにより、市を挙げて気運の醸成を図りました。

4. 記念事業の実施～狛江の魅力の再発見～

45 周年記念事業は、45 周年を機に市民と行政が一体となって幅広い取組みに着手することができた結果、多くの方で賑わい、狛江の魅力を再発見していただくきっかけとなりました。本報告書では、45 周年記念事業として実施した約 40 の事業についてそれぞれ報告します。



市制施行 45 周年記念ロゴマーク



狛江市制施行 45 周年
イベントカレンダー



45 周年記念
周知用のぼり

事業1 第1回こまえ初春まつり

45周年の幕開け ～記念事業第1弾～

【実施日】平成27年1月11日（日）

【実施場所】多摩川緑地公園グラウンド

【協力団体等】狛江市消防団、狛江市陸上競技協会、狛江市ボーイスカウト連絡協議会、東京消防庁狛江消防署、警視庁調布警察署、陸上自衛隊、東京ガス株式会社

【参加者数】約6,000人

【内容】

狛江市消防団出初式、どんど焼、狛江多摩川ロードレース、2020年東京オリンピック・パラリンピックPR特設ブースによる展示、狛江産野菜のトン汁無償配布、警察・消防・自衛隊による展示

【実施結果・成果】

それぞれ別会場で行われていた3つの魅力あるイベント（狛江市消防団出初式、どんど焼、狛江多摩川ロードレース）を同一会場で実施し、多くの方にご観覧いただきました。無償で振舞った狛江産野菜のトン汁（2,000食分）も大好評で昼過ぎには無くなる程でした。年始の明るい話題として、複数の新聞にも取り上げられ、当日もNHKの正午のニュースで首都圏エリアで放送されました。

45周年記念事業の第1弾として行ったこまえ初春まつりは、シティセールスプラン実施計画の重点事業として位置付けられており、地域の魅力の掘り起こし、市民の方には郷土愛の醸成、市外の方には狛江市に訪れていただく契機として、継続的に実施していきます。

【担当部署】

企画財政部
秘書広報室広報
広聴担当



事業 2 第1回こまえ桜まつり



昼も夜も満開の桜に魅了されました

【実施日】平成 27 年 4 月 5 日（日）※ライトアップ：3 月 29 日（日）～4 月 4 日（土）

【実施場所】根川さくら通り、多摩川住宅二棟中央公園、古民家園

【協力団体等】中和泉町会、多摩川住宅イ号棟自治会、多摩川住宅二棟団地管理組合法人、調布交通安全協会狛江連合支部、調布地区防犯協会狛江支部連合会、調布警察署、狛江消防署、小田急バス株式会社

【参加者数】約 8,000 人

※ライトアップは、約 2,000 人（7 日間）

【内容】

- ・根川さくら通り会場（飲食販売）：市民団体、キッチンカー、住民交流友好都市山梨県小菅村、ふるさと友好都市新潟県長岡市川口地域、災害時相互応援協定締結都市静岡県三島市
- ・多摩川住宅二棟中央公園会場（キッズコーナー）：ミニSL、FC東京によるキックターゲット

ット、ふわふわドーム

- ・古民家園会場：むかしの生活に必要な技術を体験するコーナー

【実施結果・成果】

市内の桜並木の名所の 1 つである根川さくら通りを会場とし、誰もが安心して桜や飲食を楽しめるように通りの一部を車両通行止めにして、キッチンカーや飲食テントを出店しました。また、夜桜も楽しんでいただこうとまつり前日までの一週間はライトアップも行いました。

こまえ桜まつりは、新たな狛江の魅力づくりや賑わいの創出を目的に、45 周年を記念として初めて実施し、多くの方に狛江の魅力に気付いていただく機会となりました。こまえ初春まつりと同様に郷土愛の醸成や市内外に狛江の魅力を PR するものであり、当日は、雨にもかかわらず多くの方にご来場いただきました。今後、狛江市の春を代表するイベントとなるよう継続的に実施していきます。

【担当部署】企画財政部秘書広報室広報広聴担当

事業3 第85回花とみどりの即売会



粕江のまちが花いっぱいになりますように

【実施日】平成27年4月18日（土）、19日（日）

【実施場所】市役所前市民ひろば

【協力団体等】粕江市緑化推進事業協議会

【参加者数】約500人

【実施結果・成果】

即売会では、様々な花卉や植木等が展示及び販売され、市民の緑化に対する意識をより高めたとともに、民有地の緑化推進に寄与しました。

【担当部署】環境部環境政策課水と緑の係

【内容】

市内の緑化を推進するため、市内の造園業者や生産者等から出品された花卉、植木類等の展示及び販売を実施しました。また、併せて市による花及び苗木の無償配布を行いました。



事業4 第37回多摩川統一清掃



狹江の宝を綺麗にしました

【実施日】平成27年5月9日（土）

【実施場所】多摩川河川敷

【協力団体等】狹江市美化運動推進実行委員会

【参加者数】1,860人、参加団体52団体

【内容】

多摩川河川敷で市民参加による美化運動を行うことにより、恵まれた自然を守り、多摩川を「きれいな川」・「親しめる川」とするとともに、市民の河川愛護の啓発及び高揚を図りました。

【実施結果・成果】

○ごみ収量：610kg

今年度は45周年記念に合わせ、「多摩川の生きものブース」を最終集合場所に設けました。

本ブースでは、多摩川の生物多様性について理解を深めてもらうため、水辺の楽校の活動報告パネルや生きもの図鑑、魚やエビ等の生きものを入れた水槽を展示しました。

【担当部署】環境部環境政策課水と緑の係



事業5 行政提案型市民協働事業

終戦70周年平和祈念事業 みんなで輪をつくろう



大人から子どもまで、みんなでつないだ平和の輪

【実施日】平成27年5月25日（月）

また、手をつないで輪をつくった写真の一般応募も行いました。

【実施場所】市内各所

【実施結果・成果】

【協力団体等】終戦70周年平和祈念事業実行委員会

市内3か所に加え、保育園・幼稚園の協力、また一般応募によって、多くの方に参加していただきました。また、8月から9月まで全ての写真を市内で展示し、狛江に空襲があった事実を広く知ってもらうことができました。

【参加者数】3,623人（当日参加2,127人、一般応募写真1,496人（66枚））

【担当部署】企画財政部政策室協働調整担当

【内容】

70年前の5月25日に狛江に空襲があったことを市民に知ってもらい平和の大切さを改めて考えるきっかけとするため、市内各所で手をつないだ輪をつくり、写真撮影をしました。

市内3か所（市役所前市民ひろば、狛江駅前三角地、多摩川緑地公園グラウンド）に集まっていたき、集まった方たちで黙とうし輪をつくり、写真撮影をした他、市内保育園（公立保育園6園、私立保育園5園）と市内幼稚園（私立幼稚園3園）で園児たちが輪をつくり、実行委員が各園をまわり写真撮影をしました。



事業6 チャレンジデー



全世界同日開催のイベントに初参加しました

【実施日】平成 27 年 5 月 27 日（水）

【実施場所】市内全域

【協力団体等】狛江市チャレンジデー実行委員会

【参加者数】14,499 人

【内容】

毎年 5 月の最終水曜日に世界中で実施されている住民総参加型のスポーツイベントに初参加しました。人口規模が同程度の自治体同士が、午前 0 時から午後 9 時までの間に、15 分以上継続して何らかの運動やスポーツをした住民（全市民及び当日市内滞在者）の「参加率（%）」を競い合います。対戦相手に敗れた場合は、相手自治体の旗を庁舎のメインホールに 1 週間掲揚するというルールに従い、対戦相手である大阪府柏原市（参加 8 回目）旗を掲揚し、相手の健闘を称えました。

当日は、体育施設で各種教室・個人開放等を実施しました。

【実施結果・成果】

○狛江市 18.3%、柏原市 68.2%

14,000 人以上の方に参加いただき、多くの方が体を動かすきっかけとなりました。

狛江市体育協会や狛〇くらぶをはじめ、学校、保育園、幼稚園、民間スポーツ施設、事業所等、各種団体からの協力を得てスポーツを推進する取組みができたことは、今後狛江市のスポーツを推進する上で大きな礎となりました。

対戦相手の柏原市民や、各種媒体で報道していただくことによって、市外の方に狛江市を知っていただくきっかけとなりました。

今後も継続して参加し、より多くの方に参加していただけるようなイベント等を実施していきます。

【担当部署】教育部社会教育課社会教育係

事業7 平成 27 年度 東京消防庁・狛江市合同総合水防訓練



災害に強い日本一安心で安全なまちを目指して

【実施日】 平成 27 年 5 月 30 日（土）

【実施場所】 多摩川緑地公園グラウンド

【協力団体等】 東京消防庁、狛江市消防団、国土交通省京浜河川事務所、気象庁、陸上自衛隊、東京都建設局、東京都水道局、東京都下水道局、警視庁調布警察署、東京電力株式会社、東京ガス株式会社、NTT 東日本、狛江市防災会、狛江女性防火の会、狛江消防少年団、狛江市内中学校、災害時支援ボランティア、杏林大学医学部付属病院東京 DMAT、狛江市建設業協会、災害救助犬各団体、等

【参加者数】 2,598 人

【内容】

台風や集中豪雨が多発する時季を前に、大規模な水害の発生を想定し、東京消防庁及び水防管理団体（狛江市）並びに各種関係機関が連携した訓練を実施することで、水害への対応能力強化を図りました。また、近年の都市型水害の増加を踏ま

えた住民参加型の訓練を行い、地域防災力の向上を図ることを目的として実施しました。

○訓練内容

- ・水防工法訓練（関係機関、事業所及び住民）
- ・ヘリコプターによる救助訓練
- ・土砂災害現場からの救助訓練
- ・関係機関の広報展示（車両及び資器材等）
- ・市民の防災体験（降雨体験車、煙体験、D級ポンプ放水体験等）

【実施結果・成果】

東京消防庁との合同開催であったため、例年を大幅に上回る多くの方にご来場いただきました。

防災機関による展示・体験の他、普段間近で見ることの出来ないヘリコプターによる救助訓練や災害救助犬の活動等、各機関の連携による迫力の水防訓練を実施しました。

【担当部署】

総務部安心安全課防災防犯係



事業8 第43回狛江市環境月間こまエコまつり



【実施日】平成27年6月7日（日）

【実施場所】市役所前市民ひろば

【協力団体等】環境を考える会狛江市実行委員会、
狛江市環境保全実施計画推進委員会

【参加者数】約500人

【内容】

○各ブース

- ・廃食用油でせっけん作り体験
- ・家庭園芸～水ゴケを使ってバスケットに寄せ植えを作ろう～
- ・花やゴーヤの苗の無料配布
- ・エコドライブシミュレーター
- ・水道相談コーナー
- ・雨水浸透ますと雨水貯留タンクの展示と紹介
- ・家庭用生ごみ処理機の展示
- ・水素自動車 MIRAI 試乗体験

○講演会

- ・再生可能エネルギーに関する講演会

○その他

- ・市内の二酸化窒素等の測定結果、ワーキンググループ活動報告、小学生環境サミット活動報告等環境パネルの展示

【実施結果・成果】

体験型イベントや講演会等を通じて、環境保全の重要性について、広くPRすることができました。また、水素自動車「MIRAI」の試乗体験会を通じて、水素エネルギーの利用を身近に感じてもらうことができました。

【担当部署】環境部環境政策課環境係



事業9 狛江古代カップ

第25回多摩川いかだレース記念大会



今年も多くの感動や笑顔に包まれました

【実施日】平成27年7月19日（日）

【実施場所】多摩川五本松～宿河原堰手前

【協力団体等】

- ・主催：狛江古代カップ多摩川いかだレース実行委員会
- ・共催：狛江市、狛江市観光協会

【参加者数】約10,000人

【内容】

いかだレースは1チーム3人以上5人以下で構成し、人力で移動できる手作りいかだで参加し、タイム（一般、レディース・ジュニア、学生の各部門）やいかだの企画力を競い合います。それぞれ上位チームには賞状と記念品を贈呈します。

レースは、毎年6～7チームが10分間隔でスタートしますが、第25回記念大会は、天候の影響により、1艇ずつのスタートとなりました。

【実施結果・成果】

24の地域から88チームが参加し、多摩川流域の交流を行うことができました。また、タレントのダニエル・カールさんやオリンピックの千葉真子さんが参加し、レースを盛り上げてくれました。当日は、バーベキューの限定的な解禁や、多摩川流域10自治体交流イベントラリーを実施したことにより、選手のみではなく、応援する方も多く来場し、楽しんでいただきました。

実施に当たっては、調布警察署、狛江消防署をはじめ幅広い協力体制のもと事業を実施することができました。

○レース結果

- ・一般の部優勝：ハートフルおやじファミリー号
- ・レディース・ジュニアの部優勝：狛江六小おやじーズ
- ・学生の部優勝：ボーイスカウト狛江第1団ベンチャー隊
- ・企画部門最優秀企画賞：狛江六小いかだファイトーズZ

【担当部署】市民生活部地域活性課地域振興係

事業 10 第 65 回社会を明るくする運動



犯罪や非行のない明るい社会を築くために

【実施日】平成 27 年 7 月 20 日（月・祝）

ています。

【実施場所】エコルマホール

○イベント内容

【協力団体等】

- ・主催：狛江市“社会を明るくする運動”推進委員会
- ・協力：第一中学校、第二中学校、第三中学校、第四中学校

- ・推進大会：中学生標語入選者表彰、大会決議文読み上げ
- ・コンサート：市立中学校 4 校の吹奏楽部によるコンサート

【参加者数】延べ 849 人

【実施結果・成果】

【内容】

社会を明るくする運動は、すべての国民が犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪や非行のない明るい社会を築こうとする全国的な運動で、狛江市では毎年 7 月の海の日に社会を明るくする運動推進大会とコンサートを実施しています。この運動の趣旨を広く地域住民の理解と共感を得られるよう、重点目標を定め、地域社会に根ざした活動の推進を目的に開催し

社会を明るくする運動強調月間である 7 月中に駅頭広報活動を含め、推進大会とコンサートの PR を広く行ったことで、多くの方に足を運んでいただきました。来場者には、社会を明るくする運動の啓発グッズを配布し、この運動の趣旨を広く伝えることができたため、今後もイベントとして継続的に実施していきます。

【担当部署】児童青少年部児童青少年課児童青少年係

事業 11 夏期巡回ラジオ体操・みんなの体操会



夏期巡回ラジオ体操が狛江にやってきました

【実施日】平成 27 年 7 月 20 日（月・祝）

【実施場所】第一中学校

【協力団体等】

- ・主催：株式会社かんぽ生命保険、NHK（日本放送協会）、NPO 法人全国ラジオ体操連盟
- ・後援：NPO 法人狛江市体育協会
- ・協力：日本郵便株式会社、狛江市ラジオ体操会連盟
- ・主管：株式会社かんぽ生命保険小金井支店、NPO 法人東京都ラジオ体操連盟

【参加者数】約 1,700 人

【内容】

平成 27 年度夏期巡回ラジオ体操・みんなの体操会の初日として狛江市で開催しました。放送前のリハーサルからラジオ体操第二まで、多くの方が朝から心地よい汗を流しました。

【実施結果・成果】

当日は早朝にもかかわらず、予想を大幅に上回る約 1,700 人もの方に参加いただき、大成功を収めることができました。

普段スポーツをしない方がスポーツをするきっかけとなり、狛江市以外からも多数の参加があり、狛江市を知っていただくことができました。

平成 28 年度は夏期巡回ラジオ体操・みんなの体操会としては実施しませんが、NPO 法人狛江市体育協会や狛江市ラジオ体操会連盟と協力してラジオ体操会を開催します。

【担当部署】教育部社会教育課社会教育係



事業 12 FC東京とスキルアップ



サッカー選手の一流の技術に触れることができました

【実施日】平成27年8月3日（月）・10日（月）

【実施場所】市民グラウンド

【協力団体等】東京フットボールクラブ株式会社、
NPO法人狛江市体育協会、狛江市少年少女サッカー連盟

【参加者数】延べ88人

【内容】

FC東京所属の元プロ選手等を講師に招き、サッカー経験のある小学校5年生から中学校3年生までを対象としたサッカー教室を開催しました。

【実施結果・成果】

児童・生徒が一流選手等による指導を受け、技術力の向上や競技力の強化を図ることができたとともに、スポーツに対する興味をさらに深めるきっかけとなりました。

平成28年度はより多くの児童・生徒に一流選手の技術を体験していただくため、種目を変更し、スキルアップバドミントン教室を実施します。

【担当部署】教育部社会教育課社会教育係



事業 13 プロ選手とスキルアップバスケ



【実施日】平成 27 年 8 月 4 日（火）・5 日（水）

【実施場所】市民総合体育館

【協力団体等】東京プロバスケットボールクラブ
株式会社、NPO 法人狛江市体育協会、狛江市バ
スケットボール連盟

【参加者数】延べ 77 人

【内容】

東京サンレーヴス所属のプロ選手等を講師に
招き、バスケットボール経験のある小学校 5 年生
から中学校 3 年生までを対象としたバスケット
ボール教室を開催しました。

【実施結果・成果】

児童・生徒が一流選手等による指導を受け、技
術力の向上や競技力の強化を図ることができた
とともに、スポーツに対する興味をさらに深める
きっかけとなりました。

平成 28 年度はより多くの児童・生徒に一流選手
の技術を体験していただくため、種目を変更し、
スキルアップバドミントン教室を実施します。

【担当部署】教育部社会教育課社会教育係



事業 14 狛江市民花火大会



45 周年のハイライト
夜空を彩る美しい花火



狛江市と川崎市をつなぐ
ナイアガラ花火

【実施日】平成 27 年 8 月 5 日（水）

【参加者数】110,000 人（狛江側約 70,000 人，川崎市側約 40,000 人）

【実施場所】多摩川緑地公園グラウンド等

【内容】

【協力団体等】

- ・主催：狛江市観光協会
- ・企画運営：狛江市民花火大会実行委員会
- ・共催：狛江市
- ・後援：川崎市
- ・協力：国土交通省関東地方整備局京浜河川事務所、調布警察署、神奈川県多摩警察署、狛江消防署、川崎市多摩消防署、狛江市消防団、川崎市多摩消防団、調布交通安全協会狛江連合支部、調布地区防犯協会狛江支部連合会、一般社団法人川崎市観光協会、多摩区観光協会、狛江市商工会、多摩区商店街連合会、小田急電鉄株式会社、小田急バス株式会社、一般財団法人狛江市文化振興事業団

市制施行 45 周年を迎えるにあたり、狛江の景勝地である多摩川において 45 周年事業の一環として花火大会を実施することにより、市民の連携と心のふれあいを図るとともに、広く市民に憩いの場を提供しました。

第 1 部では、川崎市の団体である「かわさき舞祭」が YOSAKOI ソーランから派生したダンスで、狛江市の団体である「きんたの会」が太鼓の生演奏で花火大会を大いに盛り上げました。オープニングセレモニーからのカウントダウンとともに開始される第 2 部では、狛江の伝統的なスターマイン、市民メッセージ花火、ハナビリュージョン等 5,000 発の花火を打ち上げた他、狛江市と川崎市をつなぐナイアガラ花火を実施しました。

【実施結果・成果】

5年ぶりの開催となった花火大会は、会場の狛江側・川崎側の両岸を合わせて約110,000人の参加がありました。また、関係機関の協力により、前回大会同様に事故の報告もなく、警察署や消防署への通報や苦情等もなく安全に実施することができました。

協賛については、カウントダウンパネルを庁舎入口に設けるとともに前回大会同様に協賛金確保策を行いました。5年ぶり、かつ、45周年の記念事業としての開催であることや、花火大会への協賛者の期待の大きさが反映されて、前回大会を大きく上回る367件、21,161,000円の協賛金を確保することができました。

また、収入確保の一助とするため、前回大会同様に有料席、協賛タオル、市民メッセージ花火の販売も行いました。特に協賛タオルは、前回の3倍となる3,000枚を作成し完売となりました。

有料席の販売については、従来の狛江側会場の金額を値上げするとともに、今回初めて川崎側会場にも有料席を設置しました。川崎側会場は完売となりませんでしたが、狛江側会場は完売となりました。

前回大会で連携不足を指摘されていた川崎側会場の関係機関については、川崎市や多摩区と早い段階で連携を進め調整を行いました。川崎側との連携を象徴する形で、今回は川崎市から後援名義を受けることができ、オープニングイベントには川崎市から「かわさき舞祭」が出演し、狛江市の出演団体である「きんたの会」と会場を盛り上げました。また、川崎側会場では、多摩区観光協会の仲介による多摩区商店街連合会の協力のもと、川崎第一会場で多くの出店をしていただきました。

間接的に様々な支援を対岸である川崎側会場の関係機関から受けることができ、花火大会の目玉となるハナビリュージュンでは、狛江市と川崎市を結ぶナイアガラ花火を実施し、両岸の友好ムードの象徴となりました。

なお、大会終了後に観光協会会員、実行委員会、協賛者に対して実施したアンケートでは、全体を通して、約9割の方が「とても良かった」、「良かった」との高い評価をいただくことができました。

【担当部署】市民生活部地域活性課狛江の魅力発信担当



事業 15 行政提案型市民協働事業

終戦 70 周年平和祈念事業 今、大切にしたいこと



平和の大切さを改めて考えるきっかけとなりました

【実施日】平成 27 年 8 月 9 日（日）

【実施場所】エコルマホール

【協力団体等】終戦 70 周年平和祈念事業実行委員会

【参加者数】610 人（一般参加：542 人、出演者・実行委員等：68 人）

【内容】

平和の大切さを考えるきっかけとして、誰もが参加しやすいイベントを実施しました。

○イベント内容

- ・紙芝居「戦争と狛江の子ども達」
- ・俳優、紺野美沙子さんによる講演と朗読「今、大切にしたいこと～朗読とともに～」
- ・「平和のひとこと」表彰式
- ・中学生による和太鼓演奏
- ・小学生による合唱
- ・絵手紙作家小池邦夫さんによる講演「世界をつなげる絵手紙」

- ・ホワイエ展示：「みんなで輪をつくろう」写真、「平和の絵手紙」

【実施結果・成果】

事業内容が多岐にわたったことから、多くの方に来場していただくことができました。実行委員会と市がそれぞれの役割を果たし、実のある協働事業を実施できました。

また、幅広い方に平和について考えるきっかけをつくることができました。

【担当部署】企画財政部政策室協働調整担当



事業 16 高齢者福祉大会



いつまでも元気でいきいきと

【実施日】平成 27 年 9 月 6 日（日）

【実施場所】エコルマホール

【協力団体等】民生児童委員，老人クラブ等

【参加者数】約 1,260 人

【内容】

75 歳以上の高齢者の方に対して、表敬、外出の促進、レクリエーションの提供等を行うことを目的として、市長等が祝言を贈る式典や高齢者の方を楽しんでいただける芸能公演等を行うイベントを開催しました。

市長、市議会議長、老人クラブ連合会会長、社会福祉協議会会長、民生委員児童委員協議会代表会長、都議会議員、衆議院議員による祝言式典や歌謡グループボニージャックスによるコンサート、健康体操を実施しました。

【実施結果・成果】

プログラムや招待状を工夫したこともあり、前年の参加者を 100 人以上上回り盛況を博しました。

また、外部評価委員会の提言も踏まえ、社会的に注目されている介護予防に焦点をあて健康体操を体験するプログラムを設けたところ、参加者から好評をいただくことができました。

イベントに合わせて高齢者見守りサービス、介護予防教室、老人クラブ、ボランティア団体、地域包括支援センター等の活動等の情報提供を行ったことから、効果的に PR することができました。

【担当部署】福祉保健部高齢障がい課高齢者支援係

事業 17 狛江市民デーinジャイアンツ球場



憧れのプロ野球選手と接し心に残る思い出となりました

【実施日】平成 27 年 9 月 12 日（土）

【実施場所】読売ジャイアンツ球場

【協力団体等】株式会社読売巨人軍、日本テレビ、株式会社よみうりランド

【参加者数】約 300 人

【内容】

- ・ジャイアンツ企画：小・中学生無料招待、親子野球教室・球場見学ツアー、オンユアマークス（始球式）、選手と記念撮影
- ・市企画：市 P R ブースの設置、観光協会推奨商品販売（城田工房）、市キャラクターの参加、スタンプラリー

【実施結果・成果】

読売巨人軍との連携事業として、読売ジャイアンツ球場で行われるイースタンリーグの試合を狛江市民デーとして開催し、市内在住の小・中学生を対象にジャイアンツと市の様々な企画を実

施しました。球場内では、市内事業者由市観光協会推奨商品を販売していただいた他、ジャイアンツのキャラクターとともに市等のキャラクターが参加し各イベントを盛り上げました。当該事業は、子どもたちが憧れのプロスポーツ選手を身近に感じるにより、スポーツへの関心を高めたり、健康・運動能力の増進にもつながると考えています。また当日は、多くの子どもたちが来場し、様々な市の P R 企画を体験して狛江を知る契機となりました。

シーズンオフには、選手に狛江市に来てもらう取組みも進め、平成 27 年 12 月には、狛江第一小学校に橋本到選手と中井大介選手に来ていただきました。当日は、野球教室と一緒に給食を食べたりと選手と交流を深め、2つのイベントは、それぞれ子ども達にとって思い出に残るものとなりました。

今後も読売巨人軍と連携して当該事業を実施していきます。

【担当部署】企画財政部秘書広報室広報広聴担当

事業 18 海上自衛隊東京音楽隊 狛江ふれあいコンサート



圧巻の演奏を鑑賞することができました

【実施日】平成 27 年 9 月 13 日（日）

【実施場所】エコルマホール

【協力団体等】海上自衛隊東京音楽隊

【参加者数】約 700 人

【内容】

45 周年記念事業の一環として、市内在住・在学・在勤者を対象に実施しました。

海上自衛隊東京音楽隊は、海上自衛隊を代表する防衛大臣直轄の音楽隊として日本国内にとどまらず幅広い演奏活動をしており、高度な水準の音楽に市民が触れる機会を提供することで、魅力あるまちづくりに寄与することができました。

【実施結果・成果】

7 月 15 日（水）から 8 月 14 日（金）まで、市内在住・在学・在勤の方を対象に募集を行ったところ、定員を上回る 815 人から申込みいただきました。

当日は約 700 人が来場し、約 2 時間にわたって行われた演奏に耳を傾けました。

第一部のベルギー落下傘兵行進曲を皮切りに、第二部は星・月をテーマとして、様々なジャンルの 11 曲の演奏がありました。また、三宅由佳莉 3 等海曹が額田王の 4 つの歌、荒城の月等をソプラノで歌い上げました。

当日実施したアンケートの結果では、回答者の 93%から「とてもよかった」、「よかった」という評価をいただきました。

【担当部署】市民生活部地域活性課狛江の魅力発信担当



事業 19 狛江市民スポーツ大会総合開会式

狛江市民スポーツ大会総合開会式



選手同士の熱戦が繰り広げられました

【実施日】平成 27 年 9 月 20 日（日）

※大会期間：平成 27 年 8 月 22 日（土）～平成 28 年 1 月 10 日（日）

【実施場所】市民総合体育館、他 12 会場

【協力団体等】NPO 法人狛江市体育協会

【参加者数】5,287 人

【内容】

市民体育大会として軟式野球大会、バドミントン大会、卓球大会、ゴルフ大会、バレーボール大会、ボウリング大会、硬式テニス大会、空手道競技大会、バスケットボール大会、柔道大会、ダンススポーツ大会、グラウンドゴルフ大会、剣道大会、ソフトボール大会の 14 事業を実施しました。

また、市民スポーツ・レクリエーションフェスティバルとして水泳大会、ビーチボール大会、ウォーキング大会、一・四中地区スポーツ大会、二中地区スポーツ大会、三中地区スポーツ大会、多摩川ロードレース大会、ターゲットバードゴルフ

教室、吹き矢教室の 9 事業を実施しました。

【実施結果・成果】

市民体育大会では、日頃の練習の成果を発揮し、選手同士が競い合うことによって、競技力の向上につながりました。

市民スポーツ・レクリエーションフェスティバルは、今年度新たに実施したターゲットバードゴルフと吹き矢の 2 教室をはじめ、だれでも参加しやすい種目を主として実施し、スポーツに親しむ機会を創出することができました。

スポーツを通じて市民が交流する場を提供することができました。

【担当部署】教育部社会教育課社会教育係

事業 21 こまえスペシャルイベント第1弾



著名人も45周年を盛り上げてくれました

【実施日】平成27年10月3日（土）

【実施場所】エコルマホール

【協力団体等】狛江市制施行45周年記念事業実行委員会

【参加者数】第1部：509人、第2部：140人

【内容】

○第1部 狛江の子どもたちを中心としたコンサート

- ・ 狛江高校箏曲部 with OG 合奏団「糸のためのコンチェルト」
- ・ 三木希生子（ヴァイオリン）、渡辺正子（二十絃箏）「秋の曲」
- ・ 狛江琴子ども合奏団「だちゅら」
- ・ 鈴木福・鈴木夢 with 狛江市伝統文化こども教室（狛江第一小学校・第五小学校）修了生「妖怪ウォッチようかい体操第一」、「マル・マル・モリ・モリ！」
- ・ 鈴木福さん・夢さんによる箏演奏とお話し

・ 出演者全員：狛江市歌「水と緑のまち」

○第2部 狛江市内在住の映画監督によるトークと作品の上映会

- ・ 木村監督がカメラマンとして撮影に携わった高倉健さん主演「鉄道員（ぽっぽや）」の上映
- ・ 日本アカデミー賞受賞映画監督の木村大作さんによるトーク

【実施結果・成果】

多くの子どもたちが、琴演奏に参加し、日本の伝統文化に触れる機会となりました。また、鈴木福さん・夢さんという著名人と一緒に演奏を行ったことにより、子どもたちや保護者の方々に喜んでいただき、琴の演奏を行った小学生・中学生・高校生における交流の場となった他、琴の演奏を希望する子どもたちの掘り起こしを行うことができました。

また、市内在住の著名文化人である木村大作さんとの関係を強化することができました。

【担当部署】企画財政部政策室企画調整担当



事業 22 東京カンパチジャック ～鹿児島かのやカンパチ掴み取り～



【実施日】平成 27 年 10 月 3 日（土）

【実施場所】市役所前市民ひろば

【協力団体等】鹿屋市漁業協同組合、鹿屋市、
株式会社ジャックポットプランニング、株式会社
ただいま

【参加者数】約 1,500 人

【内容】

都会の子どもたちに、鹿児島県鹿屋市で風物詩
となっている「カンパチ掴み取り」という、貴重
な「海の体験」を提供しました。同時開催で鹿屋
市物産展等を行い、鹿屋市及びかのやカンパチの
認知度向上と市民の交流を深めました。

カンパチ掴み取り体験は、参加費 1,000 円で小
学生 80 人を対象に実施しました。

【実施結果・成果】

・カンパチ掴み取り体験：小学生 78 人（当日キ
ャンセル 2 人）

- ・食品、物産販売：出店 9 団体、23 種類
- ・各種 P R：かのやカンパチの食育パンフレット
配布、カンパチダンス披露（協力団体、かのや
カンパチロウ、コマレンジャー、安安丸、市民
等）

関東で初の実施となり、子どもたちは大興奮で
掴み取りに熱中し、それを見学している方も一緒
になって応援する等、賑やかで楽しめるイベント
となりました。

カンパチ養殖の紹介とともに、実際のカンパチ
を見て食べるという食育も行うことができました。
カンパチ料理等鹿屋市の特産物を味わい、一
緒にカンパチダンスを踊ったことで、鹿屋市と狛
江市の交流を深めることができました。

【担当部署】総務部総務課検査担当



事業 23 ふるさと清掃運動会 in 多摩川



王貞治会長と一緒に多摩川を清掃しました

【実施日】平成 27 年 10 月 3 日（土）

【実施場所】多摩川緑地公園グラウンド

【協力団体等】ふるさと清掃運動会実行委員会
（共催）

【参加者数】約 1,000 人

【内容】

ふるさと清掃運動会実行委員会は、平成 19 年から全国の市民、学生、企業で働く方々に呼びかけ、毎年 10 月を集中月間として、ふるさと清掃運動会事業を催しており、ふるさとの山、川、海、街等身近なところから環境意識の啓発を図っている団体です。

平成 27 年度はふるさと清掃運動会実行委員会と狛江市で連携し、「多摩川でちょっといいことごみ拾い」をテーマとして、学生ボランティアや狛江市民による多摩川河川敷の清掃を実施しました。また、清掃と併せて元プロ野球選手を招き、少年野球教室と釣り教室を行いました。

【実施結果・成果】

可燃ごみ 277 袋、不燃ごみ 57 袋、飲料容器類 89 袋を回収しました。

ふるさと清掃運動会実行委員会の王会長及び東芝ソリューション社長に来賓のあいさつをいただきました。

少年野球教室では、子どもたちが元プロ野球選手からの教を熱心に受けていました。

【担当部署】環境部環境政策課水と緑の係





事業 24 ま 地域センターまつり等



各地域センターで日々の活動成果を発表しました



野川地域センターまつり

【実施日】平成 27 年 10 月 4 日(日)

【実施場所】野川地域センター

【協力団体等】野川地域センター運営協議会

【参加者数】約 500 人

【内容】

野川地域センターで活動している団体が、日々の活動の成果発表を行いました。

- ・芸能発表：楽器演奏、カラオケ、バレエ、詩吟、民謡等
- ・創作物の展示：絵手紙、陶芸、書道、俳句、木彫、絵画、生け花等
- ・軽食等の出店：喫茶、パン、サンドイッチ、新潟県長岡市川口地域の特産品、山梨県小菅村の特産品等

【実施結果・成果】

- ・運営協議会と参加団体が実行委員会としてイベントを実施したため、団体同士の結びつきが強くなりました。
- ・新潟県長岡市川口地域、山梨県小菅村の特産品を販売し、友好都市のPRにつながりました。
- ・多くの方に発表を見ていただいたことで、参加団体の活動意欲の向上につながりました。

上和泉地域センターまつり

【実施日】平成 27 年 10 月 11 日(日)

【実施場所】上和泉地域センター

【協力団体等】上和泉地域センター運営協議会

【参加者数】約 800 人

【内容】

上和泉地域センターで活動している団体が、

日々の活動の成果発表を行いました。

- ・芸能発表：カラオケ、手話ダンス、ハワイアンバンド、キッズダンス、舞踊、民謡、三味線等
- ・創作展：短歌、俳句、書道、写真、手作り小物、レザークラフト、絵手紙、ステンドグラス、着物 着付展示等
- ・出店：チュロス、ハッシュドポテト、山梨県小菅村・新潟県長岡市川口地域の物産等

【実施結果・成果】

- ・平成 27 年度は初めて粕江第一中学校と連携して開催しました。生徒の絵の展示、校長先生によるウクレレ演奏を実施し、地域センターと学校のつながりを強くする機会となりました。
- ・新潟県長岡市川口地域、山梨県小菅村の特産品を販売し、友好都市のPRにつながりました。
- ・多くの方に発表を見ていただいたことで、参加団体の活動意欲の向上につながりました。

岩戸地域センター利用者発表会

【実施日】平成 27 年 10 月 18 日（日）

【実施場所】岩戸地域センター

【協力団体等】岩戸地域センター運営協議会、岩戸町会

【参加者数】約 450 人

【内容】

岩戸地域センターで活動している団体が、日々の活動の成果発表を行いました。

- ・芸能発表：民謡、コーラス、舞踊、詩吟、カラオケ、小唄、楽器演奏、ダンス、手品等
- ・創作物の展示：染め物、折り紙、油絵等
- ・軽食等の出店：手打ちそば、紅茶、野菜、花、餃子等

【実施結果・成果】

- ・過去最高の来場者がありました。岩戸地域セン

ターと町会、市民団体が協力して開催することによりお互いの連携強化につながりました。

- ・岩戸 3 丁目の福祉作業所「ひかり作業所」に出店団体として参加いただくとともに、野菜販売の売上金を、ひかり作業所に寄付しました。
- ・多くの方に発表を見ていただいたことで、参加団体の活動意欲の向上につながりました。

南部地域センター利用者発表会

【実施日】平成 27 年 11 月 1 日（日）

※一部 10 月 31 日（土）

【実施場所】南部地域センター

【協力団体等】南部地域センター運営協議会

【参加者数】約 500 人

【内容】

南部地域センターで活動している団体が、日々の活動の成果発表を行いました。式典の前には、初めてウェルカムミュージックを演奏し、来場者を迎え入れました。

- ・芸能発表：管弦合奏、コーラス、カラオケ、太極拳、詩舞、詩吟、居合道、楽器演奏、日本舞踊等
- ・創作物の展示：書道、絵手紙、絵画、手芸
- ・軽食等の出店：喫茶、シフォンケーキ、地元野菜、手芸品、豚汁、山梨県小菅村の物産等

【実施結果・成果】

- ・粕江市シルバー人材センターの「衣服工房ひまわり」が初めて出店し、シルバー人材センターのPRと関係性の強化につながりました。
- ・地元野菜の販売を2日間に増やし、地元農家とのつながりを強くすることができました。
- ・多くの方に発表を見ていただいたことで、参加団体の活動意欲の向上につながりました。

【担当部署】市民生活部地域活性課コミュニティ文化係

事業 25 くらしフェスタこまえ



暮らしについて改めて考えるきっかけとなりました

【実施日】平成 27 年 10 月 9 日（金）、10 日（土）

【実施場所】市役所前市民ひろば、中央公民館

【協力団体等】一般財団法人関東電気保安協会多摩事業本部、北多摩中央医療生活協同組合調布市部狛江班、狛江おもちゃ病院、東京土建一般労働組合狛江支部、こまえボランティア・センター（狛江市社会福祉協議会）、多摩川衛生組合、

【参加者数】422 人

【内容】

安心・安全な消費生活を営むことができる社会の実現に向けて、消費生活に関する問題や、暮らしに役立つ情報等を、多くの方に楽しみながら知っていただくため、参加団体等が日頃の活動や研究の成果を展示発表しました。

○参加・協力団体の展示等

- ・健康チェック（血圧・体脂肪・骨年齢）
- ・布にお絵かき体験
- ・布草履づくりの実演
- ・家庭用包丁・はさみ研ぎ、まな板削り・販売
- ・消費生活相談コーナー
- ・こわれたおもちゃの診察（修理）
- ・電気の安全や省エネに関する相談コーナー
- ・古布を使った裂き織り体験
- ・生ごみ処理機の展示、購入費助成申請の受付
- ・古切手等の回収と回収物の紹介
- ・スラグ無償配布

○講演

- ・消費者被害未然防止講座「悪質商法の撃退法～寸劇やクイズを通して学びましょう～」
- ・高齢者見守り人材向け出前講座「高齢者の消費生活トラブル ～早期発見のために～」
- ・狛江市消費生活相談員ミニ講義

【担当部署】市民生活部地域活性課地域振興係

事業 26 行政提案型市民協働事業

低炭素社会の実現に向けた再生可能エネルギー発掘等事業

市内の再生可能エネルギーの発掘や
地球温暖化に関する知識の普及及び意識啓発を行いました

【実施日】①平成 27 年 5 月 22 日（金）、②6 月 7 日（日）、③7 月 25 日（土）、④10 月 15 日（木）、⑤10 月 31 日（土）、⑥平成 28 年 2 月 13 日（土）

【実施場所】①西河原自然公園内せせらぎ等市内各所、②⑥中央公民館、③西河原公民館、④西河原自然公園内せせらぎ、⑤小田原市ほうとくエネルギー株式会社等

【協力団体等】エネルギーシフトを実現するこまへの会

【参加者数】①11 人、②33 人、③46 人、④19 人、⑤27 人、⑥48 人

【内容】

①市内の小水力発電資源調査、②講演会「みんなでつくるご当地エネルギー」、③夏休み親子工作・実験教室「スプーン水車で電気をつくっちゃおう!」、④西河原自然公園小水力発電 実証実験、⑤再生可能エネルギー見学ツアー、⑥学習会「どうなる電力自由化 ～再生可能エネルギー

は自由に選べるの?」

市内で利用することのできる再生可能エネルギーを新たに発掘しその利用方法を学習会等で検討することで、低炭素社会の実現に向けた取り組みの推進のみではなく、地球温暖化対策に関する知識の普及及び意識啓発の契機としました。

【実施結果・成果】

西河原自然公園での実証実験が成功し発電に結びついたことから、西河原自然公園内せせらぎにピコピカ発電装置を設置することが有効であることが実証されました。また、再生可能エネルギー発掘等事業の発電に係る実証実験を市民の前で行うことにより、再生可能エネルギーに係る普及啓発に資することができました。

各事業とも市民目線で企画立案をした結果、多数の市民の参加に至り、「夏休みの自由研究にしたい」、「旅行では体験できないことが体験できた」等、事業に対して好意的な意見・感想をいただきました。

【担当部署】環境部環境政策課環境係

事業 27 平成 27 年度狛江市総合防災訓練

顔と顔の見える関係作りから地域の防災力向上を目指して

【実施日】平成 27 年 10 月 25 日（日）

【実施場所】

- ・市内各指定避難所等（避難所開設運営訓練等）
- ・防災センター（災害対策本部設置運営訓練）
- ・あいとぴあセンター及び西河原公民館（福祉避難所及び災害ボランティアセンター設置・運営訓練）
- ・市役所市民ひろば（防災関係機関等による展示・体験）

【協力団体等】狛江消防署、狛江市消防団、世田谷区、静岡県三島市、陸上自衛隊、京浜河川事務所、東京都水道局、東京電力株式会社、東京ガス株式会社、NTT 東日本、株式会社ジュピターテレコム、狛江消防少年団、狛江市獣医師会、狛江市社会福祉協議会、狛江市障害者団体連絡協議会、狛江青年会議所、避難所運営協議会、等

【参加者数】3,218 人

【内容】

狛江市安心で安全なまちづくりの日にあわせ、市内一斉の訓練を各実施場所で行いました。従来の劇場型防災訓練から内容を大幅に見直し、避難所運営協議会を中心とした実践的な市民主体の一斉訓練を実施しました。

【実施結果・成果】

訓練内容を見直し、地域ごとに訓練を実施することで、地域の顔と顔の見える関係づくりに寄与した他、参加者が大幅に増加しました。

より実践的な訓練を実施することで、様々な課題が明らかとなり、課題解決に向けて取り組むべき対策等が示されました。

【担当部署】総務部安心安全課防災防犯係



事業 28 あいとぴあ健康まつり



【実施日】平成 27 年 10 月 29 日（木）

【実施場所】あいとぴあセンター

【参加者数】570 人

【内容・協力団体等】

- ・料飲組合：アンケート・食品配布
- ・地域ねこの会、薬物乱用防止啓発コーナー、児童虐待防止啓発コーナー：パネル展示
- ・狛江市障害者団体連絡協議会：夢（喫茶室）
- ・こもれび：演奏（ハンドベル等）
- ・ラジオ体操会：ラジオ体操
- ・クロバー同好会：フォークダンス
- ・プアリリア：フラダンス
- ・老人クラブ連合会：レクダンス
- ・サザン・カウボーイ・ブルースバンド：ハーモニカ演奏
- ・狛江消防署：応急救護教室
- ・栄養士会、やよい会、給食研究会、保健所：給食展示、パネル展示、食育クイズ
- ・多摩府中給食施設協議会狛江調布支部：栄養展、

体脂肪計測、ミニ講座、乳がん・子宮がん検診啓発パネル展示

- ・医師会：医師による健康相談
- ・訪問看護ステーション：在宅看護・介護相談
- ・麦の穂・ポンテ：作品展示
- ・東京都国民健康保険団体連合会：健康チェックコーナー・健康相談
- ・細谷医師：子育て支援講演会
- ・歯科医師会：歯科健診
- ・薬剤師会：くすり・健康相談、測定
- ・こまえ工房こもれび、ワークインメイ：こだち・もえぎクッキー等販売、バザー
- ・狛江市社会福祉協議会：喫茶店
- ・保育園栄養士、狛江市栄養士会：食育講習会

【担当部署】福祉保健部健康推進課健康推進係



事業 29 こまえスペシャルイベント第2弾



売り切れ続出の大盛況 狛江駅前の三角地が大いに賑わいました

【実施日】平成 27 年 10 月 31 日（土）

【実施場所】狛江駅前三角地

【協力団体等】狛江市制施行 45 周年記念事業実行委員会

【参加者数】約 1,000 人

【内容】

プレミアム付商品券や 45 周年記念セールとリンクしたイベントを行った他、観光協会推奨品取扱店による販売、狛江GAP研究会によるブランド野菜(45 円)の販売を実施しました。

【実施結果・成果】

開店前に約 200 人の行列ができる等、約 1,000 人の方が来場し、出店した店舗の大半が事業終了時間前に売り切れ状況となる盛況ぶりでした。

観光協会推奨品のPRの場となったとともに、取扱店の売上げに寄与することができました。

狛江GAP研究会によるブランド野菜が一品 45 円という低価格での販売を行ったため、多くの方々に喜んでいただき、改めて、狛江の魅力の一つであるブランド野菜のPRの場とすることができました。

また、45 周年記念セールに参加した各商店(22 店舗)のPRを行うことができました。

【担当部署】企画財政部政策室企画調整担当

事業 30 地区対抗 45 人リレー



地域の絆を深めた 45 人リレー

【実施日】平成 27 年 11 月 3 日（火・祝）

【実施場所】市民グラウンド

【協力団体等】狛江市制施行 45 周年記念事業実行委員会、狛江市陸上競技協会、ラジオ体操会連盟、大塚製薬株式会社

【参加者数】約 1,000 人

【内容】

和泉本町、中和泉、西和泉、元和泉、東和泉、猪方、駒井町、岩戸南、岩戸北、東野川、西野川の 11 地区による対抗リレー（市役所職員チームがオープン参加）で、45 人の選手がグラウンドを半周（約 75m）ずつ走り、バトンでリレーしました。

レース優勝チーム及び応援が一番素晴らしかった地区をそれぞれ表彰しました。

選手は、広く世代間の交流を育むため、各年代層から選出し、男女の偏りなく幅広い年齢層での参加ルールとしました。

【実施結果・成果】

市内全 11 地区すべてが参加し、各地区とも選手だけでなく、応援する方も多数参加したため、地区の結束強化につながるコンパクトシティ狛江ならではの交流を行うことができました。選手の参加にあたっては、男女の偏りなく幅広い年齢層での参加ルールとしたため、普段交流のない年代層の交流も図ることができました。

また、市役所職員もオープン参加したため、地域の住民と直接交流する機会となりました。

参加した各地区から好評をいただき、来年度以降も継続して実施することとなりました。実施にあたり、市と実行委員会だけでなく、陸上競技協会、ラジオ体操会連盟、大塚製薬株式会社等からも多大な協力をいただくなど、幅広い協力体制のもと、事業を実施することができました。

- ・レース優勝：駒井町地区
- ・応援優勝：猪方地区
- ・特別賞：和泉本町地区、元和泉地区
- ・大塚製薬株式会社賞：西和泉地区

【担当部署】企画財政部政策室企画調整担当

事業 31 こまえ文化フェスティバル 2015



そうだ、音楽室へ行こう！！

【実施日】平成 27 年 11 月 14 日（土）

【実施場所】エコルマホール

【協力団体等】音楽の街ー狛江 エコルマ企画委員会

【参加者数】377 人

【内容】

「音楽の街ー狛江」のシンボルコンサートとして、「そうだ、音楽室へ行こう！！」をテーマに、音楽の授業で聴いた和楽器の響きやクラシック作品、懐かしい唱歌や合唱曲、朗読と音楽による作品を演奏しました。メインイベントとしては、統廃合により歌う機会のなくなった狛江第二・第四・第七・第八小学校の校歌を、狛江の知的文化財として保存するための公開収録を行いました。

○プログラム

- 1 時間目：器楽の時間～いろいろな楽器～
- 2 時間目：トーンチャイムってなあに??
- 3 時間目：朗読と音楽～音楽とおはなし～

4 時間目：校歌収録～校歌を歌おう～

5 時間目：唱歌の名曲大合奏～みんなが歌った名曲メドレー～

アンコール：「水と緑のまち」全員合唱

【実施結果・成果】

市内在住のアーティストが多数出演し、狛江の特色である和楽器の演奏や校歌の合唱等、地域に密着した狛江ならではのコンサートとなりました。メインイベントである廃校になった学校の校歌収録は、合唱団を公募し、各校の卒業生を中心に市民等が集まり、本番までワークショップや練習を重ねたことで市民同士のつながりができ、息の合った演奏を披露できました。

また、緑野小学校えのき学級によるトーンチャイム演奏は、平成 25 年度から「音楽の街ー狛江」と交流事業を共催しており、障がいへの理解と音楽によるバリアフリーの実現を披露できる機会となりました。

【担当部署】市民生活部地域活性課コミュニティ文化係

事業 32 行政提案型市民協働事業

生活保護についての正しい理解を深める協働フォーラム



生活保護制度を正しく理解するために

【実施日】平成 27 年 11 月 14 日（土）

【実施場所】防災センター会議室

【協力団体等】こまえ派遣村

【参加者数】37 人

- ・生活保護受給者 3 人
- ・こまえ派遣村等支援者 7 人
- ・生活保護ケースワーカー 10 人
- ・こま Y E L L（生活困窮者自立支援相談支援担当）2 人
- ・民生・児童委員 8 人
- ・フードバンクを考える会 7 人

【内容】

生活保護費の不正受給等の影響で、生活保護受給者に対する偏見が社会問題となっている中、市民協働事業としてフォーラムを実施し、生活保護受給者のみならず、多くの市民が制度を正しく理解することを目的として、生活保護についての正しい理解を深めるフォーラムを実施しました。

市民目線の事業構築と市民力を活用した事業実施のため、平成 26 年度から始まった「行政提案型市民協働事業」のテーマとして市から「生活保護についての正しい理解を深める協働フォーラム」を提示した結果、こまえ派遣村が、市と協働で実施することとなりました。

法政大学湯浅誠教授を講師に招き、ワークショップ形式で、生活保護制度の現状、不正受給問題、就労指導の実態等、参加者同士、率直な意見交換を行いました。

【担当部署】福祉保健部福祉相談課生活支援係

事業 33 第39回狛江市民まつり



観光大使の近藤春菜さんも駆けつけてくれました

【実施日】平成 27 年 11 月 15 日（日）

【実施場所】第一小学校、市役所前市民ひろば、市民グラウンド、他

【協力団体等】狛江市民まつり実行委員会、調布警察署、狛江消防署、狛江市消防団、調布交通安全協会狛江連合支部、調布地区防犯協会狛江支部、新潟県長岡市川口支所、山梨県小菅村、狛江市緑化推進事業協議会、狛江市都市農政推進協議会、マインズ農業協働組合、JA マインズ狛江地区青壮年部、JA マインズ狛江地区女性部、JA マインズ狛江地区生産部会連合会、狛江市農産物直売会、狛江市農業まつり実行委員会、狛江市文化協議会、狛江青年会議所、狛江市商工会、NPO 法人 狛江市体育協会、狛江市ボーイスカウト連絡協議会、白百合女子大学放送研究会、小田急バス株式会社

【参加者数】約 65,000 人

【内容】

スポーツ祭、商工祭、農業祭、文化祭、市民祭を中心として、パレード、太鼓・みこし・はやし、民踊流し踊り、ストリートライブ、踊りコーナー、遊びの広場等が行われる狛江市最大のお祭りです。

会場内では、市民団体等による出店の他、ふるさと友好都市新潟県長岡市川口地域や住民交流友好都市山梨県小菅村や災害時相互応援協定締結都市である静岡県三島市、山梨県上野原市、宮城県石巻市からも出店いただき、お祭りを盛り上げていただきました。

また、子ども向けキャラクターショーや市民団体による発表、商工会による抽選会等の各種イベント、ゲーム大会等をステージで実施しました。その他、新規事業として、狛江市観光大使の近藤春菜さんのサプライズ出演や狛江市民まつりに縁のある自治体等のキャラクター11体による「キャラクター総選挙」、狛江市民まつり各5会場を回る「キャラクタースタンプラリー」も実施しました。

【実施結果・成果】

前日準備の段階で激しい雨が降り、当日の朝方も時折雨がぱらつく悪コンディションの中での実施となりました。前夜祭の狛江市郷土芸能祭はやしの中止やパレードの鼓笛隊の不参加等、雨の影響でイベントの若干の変更がありましたが、15日(日)お祭り当日は徐々に天候も回復し、約65,000人の方に来場いただきました。従来の内容に加えて、「キャラクター総選挙」や「キャラクタースタンプラリー」等の新規事業を実施したことで、多くの幅広い年代の方が楽しめる内容を盛り込みました。

また、狛江市観光大使の近藤春菜さんによる応援メッセージ動画をインターネットで流した他、お祭り当日のステージにも出演していただき、狛江市及び狛江市民まつりを幅広くPRすることができました。

○キャラクター総選挙結果

- 1位 きゅんた(小田急バス)
- 2位 こまちゃん(狛江市社会福祉協議会)
- 3位 多摩川戦隊コマレンジャー

【担当部署】市民生活部地域活性課コミュニティ文化係



事業 34 第 86 回花とみどりの即売会



様々な花卉や植木等が展示・販売されました

【実施日】平成 27 年 11 月 15 日（日）

【実施場所】第一小学校

【協力団体等】狛江市緑化推進事業協議会

【参加者数】約 65,000 人（第 39 回狛江市民まつり参加者数）

【内容】

市内の緑化を推進するため、市内の造園業者や生産者等から出品された花卉、植木類等の展示及び販売を実施しました。

また、併せて市による花及び苗木の無償配布を行いました。

【実施結果・成果】

即売会では、様々な花卉や植木等が展示及び販売され、市民の緑化に対する意識をより高めたとともに、民有地の緑化推進に寄与しました。

【担当部署】環境部環境政策課水と緑の係



事業 35

多摩川流域郷土芸能フェスティバル

第 16 回多摩川流域郷土芸能フェスティバル



多摩川流域の郷土芸能が狛江市に集結しました

【実施日】平成 27 年 12 月 6 日（日）

・参加自治体による多摩川流域物産展の開催

【実施場所】エコルマホール

【実施結果・成果】

【協力団体等】多摩川流域郷土芸能フェスティバル実行委員会、アーツカウンシル東京

第 15 回と比較し参加団体が 1 団体（自治体）増え、9 団体による郷土芸能が披露されました。参加者も前年度比 100 人を超え、過去最大の参加者数となる等、事業効果の拡大を図ることができました。

【参加者数】702 人

また、第 1 回多摩川流域物産展を同時開催することにより、各市の PR や、駅前の賑わいを演出することにより、事業効果の拡大と広域連携の推進を図ることができました。

【内容】

- ・山梨県小菅村：小永田神代神楽保存会「神楽」
- ・山梨県丹波山村：丹波山村文化財保存会「ささら獅子舞」
- ・奥多摩町：川野獅子舞保存会「獅子舞」
- ・日野市：日野市祭ばやし連合会「囃子」
- ・府中市：武蔵国府太鼓翔駒会「和太鼓」
- ・多摩市：多摩市山王下粉屋踊り保存会「多摩市山王下粉屋踊り」
- ・稲城市：青渭囃子保存会「囃子」
- ・調布市：調布市郷土芸能祭ばやし保存会国領囃子連「囃子」
- ・狛江市：駒井はやし保存会「おはやし」

【担当部署】企画財政部政策室企画調整担当



事業 36 第 24 回狛江すくすくコンサート

狛江すくすくコンサート

児童・生徒が舞台上で輝きました

【実施日】平成 27 年 12 月 20 日（日）

【実施場所】エコルマホール

【協力団体等】

- ・主催：狛江市青少年問題協議会
- ・協力：狛江市青少年委員の会議、狛江市青少年育成委員会、狛江市立学校 PTA 連合会、山梨県小菅村立小菅小学校、狛江第六小学校、緑野小学校、狛江第三中学校、狛江第四中学校、東京都立狛江高等学校

【参加者数】約 1,000 人

【内容】

小学生・中学生・高校生による発表及び交流の機会充実を目的として実施しました。

○コンサート内容

- ・東京都立狛江高等学校箏曲部による演奏
- ・山梨県小菅村立小菅小学校大菩薩御光太鼓演奏
- ・狛江第六小学校合唱団による合唱
- ・緑野小学校ブラスバンドによる演奏

- ・狛江第三中学校吹奏楽部による演奏
- ・狛江第四中学校吹奏楽部による演奏
- ・東京都立狛江高等学校吹奏楽部による演奏

【実施結果・成果】

広報こまえやチラシ・ポスター、市ホームページ等に掲載し広く周知を行うことにより、多くの方に足を運んでいただきました。小学生から高校生までの児童・生徒が演奏する楽器や歌声を多くの方に聞いていただいたことで、日頃の成果を発表する場の提供ができました。また、住民交流友好都市である山梨県小菅村の小菅小学校に通う児童と市内の児童・生徒が同じ舞台上でそれぞれ発表することで交流を深めるとともに、互いに刺激を受ける良い機会になりました。

【担当部署】児童青少年部児童青少年課児童青少年係

事業 37 第2回こまえ初春まつり



狛江の年始の風物詩になりました

【実施日】平成28年1月10日（日）

【実施場所】多摩川緑地公園グランド

【協力団体等】狛江市消防団、狛江市陸上競技協会、狛江市ボーイスカウト連絡協議会、東京消防庁狛江消防署、警視庁調布警察署、陸上自衛隊、東京ガス株式会社

【参加者数】約10,000人

【内容】

狛江市消防団出初式、どんど焼、狛江多摩川ロードレース、2020年東京オリンピック・パラリンピックPR特設ブースによる展示、狛江産野菜のとん汁無償配布、警察・消防・自衛隊による展示

【実施結果・成果】

前年に引き続き1月の第2日曜日に市内3か所で開催していた各イベントを同一会場に集約して行いました。

当該事業のPRを強化したことや2回目の開

催となったことから多くの方に認知され、前年の倍近い方にご来場いただきました。また、消防団による市内の車両パレードが新たに行われ、日頃の消防団活動を多くの方にご覧いただく機会となりました。引き続き、狛江産野菜のとん汁（2,500食）を無償で振舞い大好評でした。

多くの方楽しんで頂き狛江を好きになってもらうことはもちろん、参加していただくことで、狛江市のコンパクトさを活かし、地域の方と知り合い親交を深めていただくことで、近年頻発する災害時のいざという時の共助へ役立てていただくことも狙いの一つとしています。

【担当部署】企画財政部秘書広報室広報広聴担当



事業 38 第 27 回いべんと西河原



市民同士の交流が深まり、多くの方でにぎわいました

【実施日】平成 28 年 2 月 27 日（土）・28 日（日）・
3 月 5 日（土）・6 日（日）

【実施場所】西河原公民館

【協力団体等】第 27 回いべんと西河原実行委員会（69 団体）

【参加者数】10,743 人

○参加団体数

- ・公開活動及び展示等 30 団体
- ・ホール発表 39 団体

【内容】

西河原公民館利用団体を主とした団体で組織される実行委員会を中心に、1 年間の活動成果の展示や舞台での発表等、広く市民同士の交流や市民文化を発信する事業として、今年で 27 回目の開催となりました。多目的ホールでは、コーラスやハンドベル、詩吟、太鼓、ダンス、バンド等の発表・演奏、また、学習室や和室等では作品展示や体験、実習等で多くの参加者で賑わいました。

事業期間中は、45 周年ののぼりを館内に掲げ、広く PR も行いました。

【実施結果・成果】

例年課題となっている多目的ホールでの進行の遅れについては、実行委員会で意見交換を重ね、プログラムに調整時間を設ける等、工夫しスムーズに進行することができました。

館内の装飾等も広く市民が主体的に活動し、事業を通して利用者と公民館が一体となって取り組むことができました。

【担当部署】教育部公民館事業係

事業 39 第 31 回中央公民館のつどい



1年間の活動成果を発表しました

【実施日】平成 28 年 3 月 9 日（水）～13 日（日）

【実施場所】中央公民館

【協力団体等】第 31 回中央公民館のつどい実行委員会（90 団体）

【参加者数】6,970 人

○参加団体数

- ・公開活動 40 団体
- ・活動パネル展示 23 団体
- ・発表会 19 団体
- ・体験 27 団体
- ・講演会講習会 10 団体
- ・出店 2 団体

【内容】

中央公民館利用団体を主とした団体で組織される実行委員会を中心に、1 年間の活動成果の展示や舞台での発表等、広く市民同士の交流や市民文化を発信する事業として、今年で 31 回目の開催となりました。様々な公民館活動の一般コンサート、市民ひろばフォークダンス、講演会、講習会、喫茶室等で多くの参加者で賑わいました。

また、今年度から実施した「こまえの魅力創作展」の表彰式をコンサート開始前に実施し、多くの来館者に市の魅力（絵画作品）と公民館事業を PR することができました。

事業期間中は、45 周年ののぼりを館内に掲げ、広く PR も行いました。

【実施結果・成果】

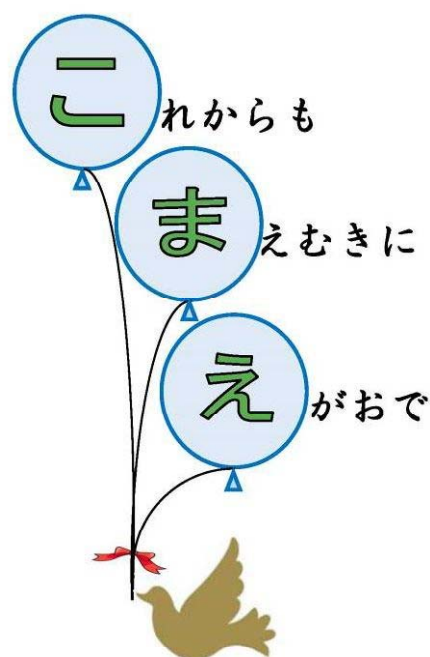
期間中は天候も悪く、前年度と比較して参加人数が減りましたが、以前よりも実行委員会が主体的に活動し役割分担等も明確にすることができました。参加団体の中には高齢者も多いことから、展示用のボードを軽量なものとする等、今後の事業継続を見据えて取り組むことができました。

こまえの魅力創作展の表彰式では、市長と教育長が登壇し、各賞受賞者の表彰を行いました。特別賞である市長賞と教育長賞では、狛江 G A P 野菜を景品として幅広いシティセールスを行うことができました。

【担当部署】教育部公民館事業係

事業 40

行政提案型市民協働事業 みんなで「エンディングノート」 を考え、作ろう！



狛江市エンディングノート

狛江市／NPO 法人狛江共生の家

もしものとき、大切な人に伝えたいこと

【実施日】平成 27 年 9 月 25 日（金）・平成 28 年
1 月 21 日（木）・3 月 25 日（金）

【実施場所】防災センター会議室

【協力団体等】NPO 法人狛江共生の家

【参加者数】60 人（講演会参加者）

【内容】

高齢者に対する自身の最期を見据えた気持ちや情報の整理等、また市への愛着の向上等を目的として狛江市の独自性を打ち出したエンディングノートを作成しました。

作成に当たっては、協働する NPO 法人との意見交換の他、以下の取組みを実施しました。

- ・エンディングノート作成経験のある講師や弁護士等の専門家による勉強会
- ・市民や福祉関係機関等との意見交換等
- ・完成したエンディングノートの普及啓発を目的とした市民向け講演会

【実施結果・成果】

NPO 法人との協働の中で多様な視点から作成を進めたことにより、市民にとって書きやすく、かつ、狛江市の独自性を打ち出す工夫を盛り込んだエンディングノートを作成することができ、新聞やテレビ等の各種メディアでも取り上げられました。

作成に当たっては、以下の点を工夫しました。

- ・市内在住高齢者が関係する手続きや相談先の掲載
- ・狛江の良さを感じてもらえるよう、見出しへの「こまえの魅力創作展」応募作品の掲載
- ・市内で好きな場所を書くことのできるスペースの掲載
- ・書きやすさに配慮し、記入が容易にできるよう、多くのチェックボックスを設定
- ・ページを自由に加除できる綴じ方の採用、プライバシーに配慮した袋とじの仕様等

【担当部署】福祉保健部高齢障がい課高齢者支援係

市制施行 45 周年記念事業一覧

月	日	事業名	会場	頁
1 月	11 日(日)	第 1 回こまえ初春まつり	多摩川緑地公園グラウンド	3
4 月	5 日(日)	第 1 回こまえ桜まつり	根川さくら通り、多摩川住宅 二棟中央公園、古民家園	4
	18 日(土)・19 日(日)	第 85 回花とみどりの即売会	市役所前市民ひろば	5
5 月	9 日(土)	第 37 回多摩川統一清掃	多摩川河川敷	6
	25 日(月)	終戦 70 周年平和祈念事業 みんなで輪をつ くろう	市内各所	7
	27 日(水)	チャレンジデー	市内全域	8
	30 日(土)	東京消防庁・狛江市合同総合水防訓練	多摩川緑地公園グラウンド	9
6 月	7 日(日)	第 43 回狛江市環境月間こまエコまつり	市役所前市民ひろば	10
7 月	19 日(日)	狛江古代カップ第 25 回多摩川いかだレース 記念大会	多摩川五本松～宿河原堰手前	11
	20 日(月・祝)	第 65 回社会を明るくする運動	エコルマホール	12
	20 日(月・祝)	夏期巡回ラジオ体操・みんなの体操会	第一中学校	13
8 月	3 日(月)・10 日(月)	F C 東京とスキルアップサッカー	市民グラウンド	14
	4 日(火)・5 日(水)	プロ選手とスキルアップバスケ	市民総合体育館	15
	5 日(水)	狛江市民花火大会	多摩川緑地公園グラウンド等	16
	9 日(日)	終戦 70 周年平和祈念事業 今、大切にしたいこと	エコルマホール	18
9 月	6 日(日)	高齢者福祉大会	エコルマホール	19
	12 日(土)	狛江市民デー in ジャイアンツ球場	読売ジャイアンツ球場	20
	13 日(日)	海上自衛隊東京音楽隊 狛江ふれあいコン サート	エコルマホール	21
	20 日(日)	狛江市民スポーツ大会総合開会式	市民総合体育館、他 12 会場	22



月	日	事業	会場	頁
10月	1日(木)～30日(金)	45周年記念セール	市内各協力店	23
	3日(土)	こまえスペシャルイベント第1弾	エコルマホール	24
	3日(土)	東京カンパチジャック～鹿児島かのやカンパチ掴み取り～	市役所前市民ひろば	25
	3日(土)	ふるさと清掃運動会 in 多摩川	多摩川緑地公園グランド	26
	地域センターまつり等			27
	4日(日)	野川地域センターまつり	野川地域センター	
	11日(日)	上和泉地域センターまつり	上和泉地域センター	
	18日(日)	岩戸地域センター利用者発表会	岩戸地域センター	
	11月1日(日)	南部地域センター利用者発表会	南部地域センター	
	9日(金)・10日(土)	くらしフェスタこまえ	市役所前市民ひろば、中央公民館	29
	5月22日(金)～平成28年2月13日(土)	低炭素社会の実現に向けた再生可能エネルギー発掘等事業	西河原自然公園内せせらぎ、他	30
	25日(日)	平成27年度狛江市総合防災訓練	市内各指定避難所、他	31
11月	29日(木)	あいとぴあ健康まつり	あいとぴあセンター	32
	31日(土)	こまえスペシャルイベント第2弾	狛江駅前三角地	33
	3日(火・祝)	地区対抗45人リレー	市民グランド	34
	14日(土)	こまえ文化フェスティバル2015	エコルマホール	35
	14日(土)	生活保護についての正しい理解を深める協働フォーラム	防災センター会議室	36
	15日(日)	第39回狛江市民まつり	第一小学校、市役所前市民ひろば、市民グランド、他	37
12月	15日(日)	第86回花とみどりの即売会	第一小学校	39
	6日(日)	第16回多摩川流域郷土芸能フェスティバル	エコルマホール	40
平成28年1月	20日(日)	第24回狛江すくすくコンサート	エコルマホール	41
	10日(日)	第2回こまえ初春まつり	多摩川緑地公園グランド	42
2月	27日(土)・28日(日)・3月5日(土)・6日(日)	第27回いべんと西河原	西河原公民館	43
3月	9日(水)～13日(日)	第31回中央公民館のつどい	中央公民館	44
	9月25日(金)～平成28年3月25日(金)	みんなで「エンディングノート」を考え、作ろう！	防災センター会議室	45

登録番号H28-40

狛江市制施行 45 周年記念事業報告書

平成 28 年 10 月発行

発 行 狛江市
編 集 狛江市企画財政部政策室
狛江市和泉本町一丁目 1 番 5 号
電 話 03 (3430) 1111
印 刷 庁内印刷
頒布価格 70 円